

もりのくま通信第335号

令和8年7月10日号

【335号になりました：最近の流行情報】

このところ、当院周辺で流行している疾患はありません。関西や九州で手足口病の流行が始まりました。また、一部の保育園・幼稚園で胃腸炎やヒトメタニューモウイルスなどの小さな流行があります。どうかお近くの流行情報にお気をつけ下さい。

【ホクナリンテープ（ツロブテロールテープ）について】

最近、「せき」に対して気管支拡張剤のテープを処方されて当院へ来院する患者さんをよく診察します。その時に、アレルギー専門医・指導医である院長が、「ぜんそくといわれていますか？」とお尋ねするのですが、多くの保護者の方はけげんそうな顔をされて、「ぜんそくとは言われていません。咳止めのテープと説明されています。」とおっしゃいます。

このテープはホクナリンテープ（ツロブテロール貼付薬）というお薬で、気管支拡張剤で、狭くなった気管支を広げるために使用するお薬です。従って、**気管支喘息（ぜんそく）の発作かぜんそくを考慮する状態以外では無効**です。このお薬には少ないとはいえ、**胸がドキドキしたり、手が震えたりする副作用が生じることがあります**。また、このお薬は貼ってから 6~8 時間で効果のピークに達するお薬です。**貼った直後には何の効果もありません。貼った直後に咳が止まったとしたら、偶然止まっただけです。お風邪で有効である根拠もないのにこのようなお薬を使用する必要はありません。**

尚、ぜんそくで発作の予防薬（吸入や内服など）を定期的に使用している患者さんの場合、風邪の状態でもこの薬を使用するとぜんそく発作を起こす割合が減るとの報告があります。（勝沼ら *allergology Int* 2013）ホクナリンテープは、安易に咳止めとして使用するのではなく、**ぜんそくの可能性をキチンと見極めて正しく使用する必要のあるお薬です。** ご不明な点はどうか遠慮なくアレルギー専門医・指導医の院長まで。

【2026年の当院の夏期休業について】

8月23日		24日	25日	26日	27日	28日	29日
午前	日曜	←	夏期休業	→	休診	○	○
午後	日曜	←	夏期休業	→	休診	○	○

- ・ 当院ではお盆期間中は通常体制で診療を行います。
- ・ 8/24（月曜）から26日（水曜）までの3日間が夏期休業（8/27木曜日は通常の休診日です）
- ・ 8/28日（金曜日）からは通常の診療体制に戻ります。



LINE からも、診療時間や予防接種情報、病気の流行やワクチン、急な出張（休診）のお知らせなど、みなさまに役立つ情報を積極的に発信していきます。どうか登録をお願い致します(^_^)

登録、280 名を超えました！！
有り難うございます！！